

2018年12月 外国人観光客の売上高・来店動向【速報】

2019年1月23日

■ 調査対象店舗：93店舗【インバウンド推進委員店】

1. 今月の免税売上動向

	実額【実数(※)】	前年同月比
① 免税総売上高	約302億2千万円	108.4%
② 一般物品売上高	約168億7千万円	100.9%
③ 消耗品売上高(化粧品、食料品等)	約133億5千万円	119.6%
④ 購買客数	約44.6万人(※)	110.9%
⑤ 一人あたりの購買単価	約68,000円	97.7%

2. 外国人観光客に人気のあった商品

第1位 化粧品 第2位 ハイエンドブランド 第3位 食品

第4位 婦人服飾雑貨 第5位 婦人服・洋品

3. 免税手続きカウンターの来店国別順位

第1位：中国本土 第2位：香港 第3位：韓国 第4位：台湾

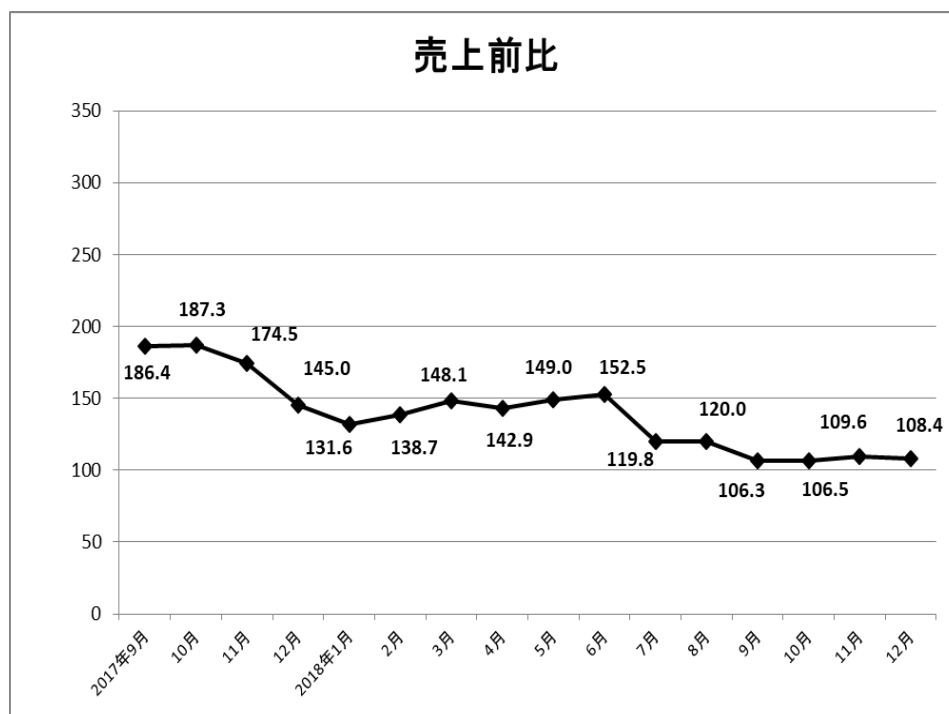
第5位：シンガポール 第6位：タイ 第7位：マレーシア

4. 2018年12月の概況他

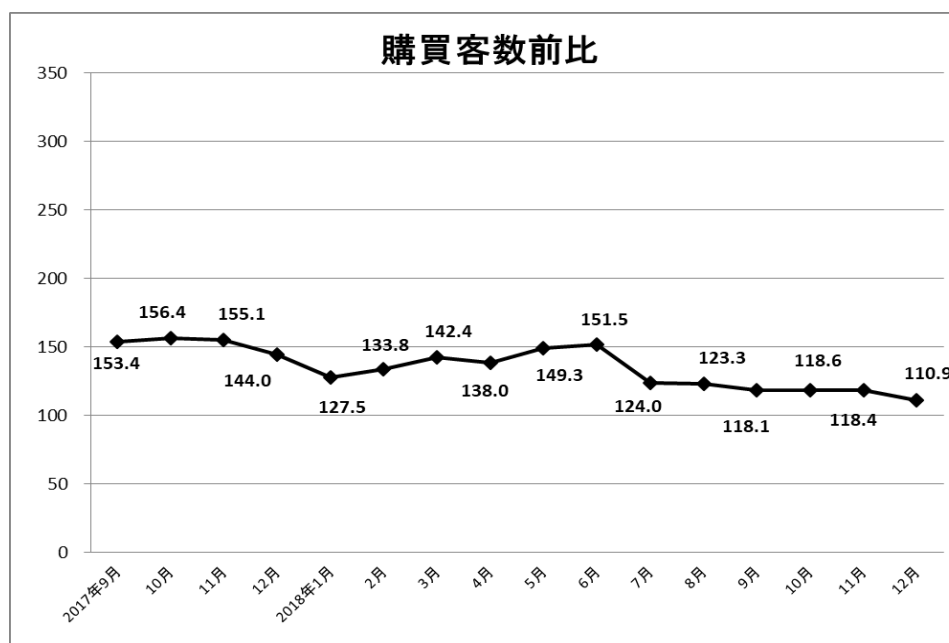
◆12月の商況は、総売上高が約302.2億円(前年同月比108.4%)となり過去2番目の売上、25ヶ月連続のプラスとなった。購買客数は約44.6万人(前年同月比110.9%)で、2013年2月から数えて71か月連続プラスとなった。2018年の年間(1月~12月)免税売上累計は、一般物品が1887.8億(前年同月比117.9%)、消耗品が1508.8億円(前年同月比137.2%)となり、免税総売上高は約3,396.6億円(対前年比125.8%)となった。

◆消耗品は化粧品の購入目的が多く、堅調に推移した。一方で、クリスマスシーズンということもあり、ハイエンドブランド、高級腕時計、美術工芸品等の高額品をお買い物されるお客様が多く散見された。

売上前年比 (%)



購買客数前年比 (%)



【お問合せ先】 日本百貨店協会・インバウンド担当まで Tel：03-3272-1666 (無断転載を禁ず)

